

トライアル実験計画書

平成 18年 1月 25日

社団法人日本ネットワークインフォメーションセンター宛

当社は日本 ENUM トライアルで番号空間の委譲を受けるにあたり、以下の実験計画を申請します。また、ここに申請した実験計画の実施状況につき、毎年2月末日までにJPNICに報告します。

会社名 ENUM Trial Japan(ETJP)

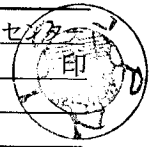
所属部門 社団法人日本ネットワークインフォメーションセンター

責任者 事務局長 成田伸一

連絡先 (連絡担当者) 根津智子

(電話番号) 03-5297-2311

(電子メール) sec@etjp.jp



トライアル期間	2006年 2月 1日～ 2007年 9月 30日
実験内容	<p>ETJPは2003年9月の設立以来、独自のドメイン名空間(1.8.e164.jp)でENUMトライアルを実施してきた。トライアルは3段階の実験計画に沿って進め、これまでにアプリケーション単体の試験(フェーズ 1)、メンバ組織内でのサービス実験(フェーズ 2)を実施しており、成果については報告書として公開している。</p> <p>ENUM トライアルジャパン第1次報告書 http://etjp.jp/about/activity/20040512/ETJPreport0512.pdf</p> <p>ENUM トライアルジャパン第2次報告書 http://etjp.jp/about/activity/20041111/ETJP_2nd_report1111.pdf</p> <p>日本 ENUM トライアルに参加することで、フェーズ3に相当するものとして、主に以下の3点を念頭に置いた検証を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none">・異なるメンバ組織(事業者)間でのサービス相互接続・国際接続・上記に必要となる ENUM 運用技術 <p>実験項目</p> <ul style="list-style-type: none">・新しい ENUMSERVICE の有効性検証・日本国内の番号体系における現実的な DNS ツリー構造の検証・ENUM(DNS)と呼制御(SIP)との役割分解点の検証・番号ポータビリティ実現手段としての有効性の検証・DNSSEC 導入の有効性の検証・国内から国内への接続・国内から国外への、および国外から国内への接続・ENUM 登録システムの要件洗い出しと検証・その他、サービス実用化に向けて必要となる検証項目の洗い出しと検証

※以上のスペースに計画が収まらない場合は、別紙として添付していただいてもかまいません。